

2025年5月30日

各 位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド

(URL: https://www.beatholdings.com)

代表者名 最高経営責任者 (CEO)

チン・シャン・フイ

(東証スタンダード市場 コード番号:9399)

連絡先 IR 室マネージャー

高山 雄太

(電話:03-4570-0741)

株主提案の受領に関するお知らせ

当社は2025年5月23日に、株主より株主総会の招集請求に関する同日付の書面(以下「本提案」といいます。)を受領いたしましたので、下記のとおり提案株主の情報をお知らせいたします。本提案の内容については、本書に添付の本提案(参考和訳及び原文英語版)をご参照ください。

記

1. 提案株主

Lian Yih Hann 氏(以下「レン氏」といいます。)、並びにレン氏がその持分の 100%を保有する Prime Beauty Limited、Here And Now Holdings Limited、Han Group Limited、及び Smart Beat Profits Limited(保有議決権の総数:4,199,960 株、総株主の議決権に対する割合:23.07%)(以下総称して「H.a.N Group」といいます。)。当社は、上記株主を当社の株主名簿にて確認しており、保有割合は、本日現在の当社の発行済株式数 18,203,557.76 株(普通株式及び A 種優先株式)に対する割合となります。なお、レン氏は、以前、当社の取締役・CEO を務めており、現在、当社の主要株主であり、当社のアドバイザーを務めております。

2. 本提案に対する当社の姿勢

当社がこれまでお知らせしたとおり、当社グループは、本年2月より当社の主要な準備金とするため、ビットコインの ETF への投資を開始しております。ただ、今後、継続的にビットコイン及び/又はその ETF への投資を進めるには、資金調達が必要となります。H.a.N Group は、当社が第三者割当(一部 DES)により新株式及び新株予約権を H.a.N Group 又はそのノミニーに発行することで、当社に投資することを 提案しております。

当社としては、利用できる様々なファイナンシング(資金調達)のオプションについて検討した上で、 株主の皆様に状況をお知らせしたいと考えておりますので、現時点において、当社は本提案を支持して おりません。

次ページに添付の本提案(参考和訳及び原文英語版)をご覧ください。



株主提案書

2025年5月23日

ビート・ホールディングス・リミテッド(以下「Beat」又は「貴社」といいます。)
取締役会 御中
ケイマン諸島 KY1-1111
グランドケイマン、私書箱 2681
ハッチンズ・ドライブ、クリケット・スクエア

Lian Yih Hann(以下「レン」といいます。)、Prime Beauty Limited, Here And Now Holdings Limited, Han Group Limited 及び Smart Beat Profits Limited による株主提案

取締役会の皆様

1. BEAT に 16, 200, 000, 000 円の投資を行う目的

我々は、貴社がビットコインを主要な準備金としての利用を始め、BTC 又はこれに関連する ETF (以下「BTC」といいます。)の保有を着実に増額されていることを大変喜ばしく思っております。貴社による Bitcoin 又は関連 ETF の取得を支援するため、貴社の株主として、貴社に対して少なくとも 16,200,000,000 円の投資を行う旨の提案を Beat 取締役会に提出いたします。

我々は、貴社ができるだけ早くBTCを 50 億円分まで取得したうえで、BTCの保有額をさらにおよそ 150 億円だけ増額し、最終的には合計およそ 200 億円に増額することを提案します。

世界的に激動するマクロ経済環境の中で、現在貴社が BTC の保有を加速する好機となっています。 今がその時です、本取引を承認するために、できるだけ早く株主総会を開催していただくようお願いいたします。

2. BEAT の現況

Beat は、ビットコインなどの仮想通貨及び・又は ETF(以下「「BTC」」といいます。) に対する投資を 10 億円から 50 億円に増額する旨の発表を行ってお



り、これまでおよそ 12 億円を BTC に投資済みです。今後 BTC の保有額を増額 するためには、さらに 38 億円の追加資金が必要であるものと理解しております。 レンは、Beat に 2,560 万米ドル(37 億円)のクレジットファシリティを提供して いるところ、Beat はそのうち 950 万米ドル(14 億円)を利用済みであり、今後 引出可能な残額は 1,610 万米ドル(23 億円)となり、追加投資活動に必要な 38 億円に満たない金額となっています。全発行済株式の行使権が既に行使済みであることを考えると、Beat は、債務を減らし、主要な準備金として BTC に投資 するためにはより多くの資金を調達する必要があります。

3. 提案の詳細

普通株式及び新株予約権(総額16,200,000,000円相当以上)の発行

以下のとおり、デット・エクイティ・スワップ(以下「DES」といいます。)及び現金払いによって、レン又はレンが支配する事業体に対して少なくとも総額16,200,000,000円に相当する貴社の普通株式及び新株予約権(以下「SAR」といいます。)を発行すること(以下「第三者割当」といいます。)を提案します。

a) 普通株式

a	日心パン	
1.	発行新株式数	8,000,000 株
2.	発行価額	一株当たり300円とします。
3.	調達資金の額	2,400,000,000 円(約 16,800,000 米ドル)を
		DES により出資し、残金を現金にて出資しま
		す。
4.	割当日	本提案を承認する Beat の株主総会の開催日以
		│降 1 か月以内に開催される、本株式発行を承│
		認する Beat の取締役会の開催日とします。
5.	割当方法及び割当先	第三者割当の方法により、レン又はレンが支
		配する事業体に割り当てるものとします。
6.	その他	本普通株式発行は、Beat の株主総会における
		株主の承認を条件とします。

b) 新株予約権

1.	発行新株予約権の総数	46,000,000 個
2.	発行価額	評価報告書に基づく SAR の公正価値としま
		す。
3.	SAR の転換比率:	SAR 1 個につき普通株式 1 株とします。



4. 行使価額	SAR 1 個につき 300 円とします。
5. 行使期間	3年
6. 調達資金の額	発行総額:
	発行価格×46,000,000株(現金払い)
	行使価格:
	13,800,000,000円 (約96,800,000米ドル)
7. 割当日	本提案を承認する Beat の株主総会の開催日以
	降1か月以内に開催される、本 SAR 発行を承
	認する Beat の取締役会の開催日とします。
8. 割当方法及び割当先	第三者割当の方法により、レン又はレンが支
	配する事業体に割り当てるものとします。
9. その他	本新株予約権発行は、Beatの株主総会にお
	ける株主の承認を条件とします。
	• 買戻し条項:Beatは、SARの割当日から行
	使期間満了の1ヶ月前までの間、当初の発
	行価額と同価格で、SARの全部又は一部を
	買い戻す権利を有するものとします。
	• 取締役会がその承認を不当に遅延、保留又
	は拒否しないことを前提に、取締役会の承
	認により、本新株予約権は譲渡できるもの
	とします。

4. レンについて

1.	名前:	Lian Yih Hann
2.	住所:	香港ノースポイント
3.	職業:	実業家
4.	Beat との関係	Beat の株主兼アドバイザー (Beat の株式の 23.1%を実質的に保有)、 Fame Rich グループのディレクター
		Fame Rich 9 10 - 7 00 7 7 0 9 -

5. 提案の理由

a) Beat は、仮想通貨に 50 億円を投資する旨の発表を行っており、すでに BTC に 12 億円投資済みで、今後 38 億円の追加投資を予定しています。 レンが提



供するクレジット・ファシリティの残高は 1,610 万米ドル (23 億円) であり、追加投資に必要な資金 38 億円を下回っています。発行済の新株予約権が既に全て行使されていることを考えると、Beat は暗号通貨に投資するためにより多くの資金を調達する必要があります。

- b) Beat はレンに対して約950万米ドルの借入があるところ、DES によってかかる債務を完全に帳消しとし、純資産価値を同額分増加させることができます。
- c) 2025年3月31日現在のBeatの1株当たり純資産価格は109円ですが、昨年以来最安値の終値は300円であり、Beat株価の変動はかなり激しいため、1株当たり普通株式発行価格を300円、SAR1個当たりの行使価格を300円とすることを提案します。
- d) 今後数年のうちに、本提案に基づく SAR の行使による資金調達により、Beat は事業運営に必要な資金を調達しつつビットコインの財務業務の拡大に集中 するために十分な資金を得ることができます。
- e) 以下の要因により、現在ビットコインや関連する ETF などのデジタル資産の 取得に適した環境となっています。
 - i. 世界的なインフレの可能性
 - インフレは世界的な現象であり、多くの国がますますインフレの コントロールに苦慮しています。近年ではインフレが何十年も抑 えられてきた日本でもインフレの兆しが見られます。インフレが 起きると伝統的な法定通貨は購買力を失ってしまうため、投資家 は富を維持するためにビットコインに投資するようになります。
 - 法定通貨と異なり、ビットコインは限定的かつ予測可能な供給スケジュールで供給されています。世界中で幅広く保有されており、広く分散されているため、特にハイパーインフレの可能性がある場合にはBTCの価値は非常に高くなります。

ii. 貿易·通貨戦争

- 通貨戦争は資本規制(外国為替の制限)につながることが多いところ、暗号通貨はかかる規制を回避して政府の干渉なしに国境をまたぐ資金移動を可能にします。
- 現在、一部の国が輸出を増加させるためにその通貨の切り下げを 行う報復措置を講じることによって通貨戦争が生じており、その 結果生じる通貨高や通貨安が制御不可能となっています。今後も 通貨のボラティリティは世界中で高まると予測され、世界的な通 貨戦争の可能性も無視できません。



• 中央銀行が自国の通貨を切り下げれば法定通貨の信頼性が損なわれる一方、ビットコインのような暗号通貨は、供給が限られており政府の管理下にないため、金と同様にインフレに対するヘッジと見なされます。

6. 資金の使途

普通株式の発行及び新株予約権の行使による収益については以下の使途を提案 します。

1.	投資事業:	ビットコイン及び関連 ETF を含む暗号通貨 への投資に調達資金のうちおよそ 150 億円 を上限として利用します。
2.	運転資本及びその他の投 資事業:	調達資金の残額を利用します。

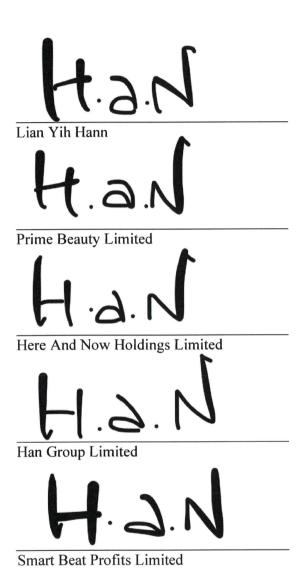
我々は、資金使途の詳細について可能な限り早めに貴社経営陣と協議を始めたいと考えております。

7. その他

我々は、我々が開催をお願いしている貴社の株主総会において第三者割当増資を承認する決議案に賛成する意向でありますが、このことは、我々が現在保有する貴社株式の水準を維持したり、我々の通常の投資取引活動の過程で我々が保有する貴社株式を売却しないことを約束するものと解釈されるべきないことにつきご留意ください。なお、本提案の条件については、今後の貴社経営陣との協議の結果により変更される可能性がありますことをご承知おきください。

[以下余白]







SHAREHOLDERS' PROPOSAL

23 May 2025

Board of Directors, Beat Holdings Limited ("Beat") Cricket Square, Hutchins Drive, PO Box 2681, Grand Cayman, KY1-1111 Cayman Islands

Proposal submitted by: Lian Yih Hann ("Ren"), Prime Beauty Limited, Here And Now Holdings Limited, Han Group Limited and Smart Beat Profits Limited

Dear Board of Directors,

1. PROPOSE TO INVEST JPY16.2 BILLION INTO BEAT

We are excited that Beat has embarked on using Bitcoin as its Primary treasury asset and has been steadily increasing its holdings of BTC or its related ETF ("BTC"). In order to support Beat in accelerating its acquisition of Bitcoin or its related ETF, as shareholders of Beat, we hereby respectfully present to the Board this proposal of us investing into Beat in the amount of at least JPY16,200,000,000.

We propose that Beat accelerate the purchase of BTC to JPY5 billion in the short term and embark on further increasing its holdings in BTC by about JPY15 billion, to a total of about JPY20 billion.

The increasingly turbulent global macro-economic environment makes this an opportune time for Beat to accelerate its holdings of BTC. The time is now and we therefore respectfully request Beat to hold a shareholders' meeting as soon as possible to approve this transaction.

2. CURRENT SITUATION OF BEAT

Beat has announced plans to increase its investment in cryptocurrencies such as Bitcoin and/or its Exchange Traded Fund ("BTC") from JPY1 billion to JPY5 billion. To date, Beat has already invested about JPY1.2 billion in BTC. In order to increase its holdings in BTC, it still needs JPY3.8 billion in additional funds. Ren has provided a credit facility of USD25.6 million (JPY3.7 billion) to Beat, and Beat



has drawn down USD9.5 million (JPY1.4 billion) so far, leaving a balance of USD16.1 million (JPY2.3 billion) available for draw down by Beat, which is less than the JPY3.8 billion in funds required for further investment activities. Given that all the outstanding stock exercise rights has been fully exercised, Beat will need to raise more funds to reduce its debt and also further expand its holdings in Bitcoin as its Primary treasury Asset.

3. DETAILS OF PROPOSAL

ISSUANCE OF ORDINARY SHARES AND STOCK ACQUISITION RIGHTS AMOUNTING TO AT LEAST JPY16,200,000,000 IN TOTAL

We propose Beat to issue following ordinary shares and stock acquisition rights ("SAR(s)") to Ren or entities controlled by Ren with total consideration of at least JPY16,200,000,000 ("Third Party Allotment"), by Debt Equity Swap ("DES") and by cash.

a) ORDINARY SHARES

1.	Number of ordinary shares to	8,000,000
	be issued	
2.	Issue Price	JPY300 per share
3.	Amount of funds to be raised	JPY2,400,000,000 (around USD16,800,000),
		by DES and balance by cash
4.	Allotment Date	the date when Beat's Board meeting is held
		to approve the issuance within one month
		from the date of Beat's shareholders' meeting
		to be held and which approves this Proposal
5.	Allotment method and	Third party allotment,
	allottee	allot to Ren or entities controlled by Ren
6.	Others	Issuance subject to obtaining shareholders'
		approval at Beat's shareholders' meeting

b) STOCK ACQUISITION RIGHTS

1.	Number of Stock Acquisition Rights to be Issued	46,000,000
2.	Issue Price	the fair value of the SAR based on valuation
		report
3.	Conversion ratio of SAR:	1 SAR to 1 ordinary share
4.	Exercise Price	JPY300 per SAR



5.	Exercise Period	2 1/02/0
		3 years
6.	Expected Amount of funds	Issue Amount:
	to be raised	Issue Price x 46,000,000 shares, by cash
		Exercise Amount:
		JPY13,800,000,000
		(around USD96,800,000), by cash
7.	Allotment Date	the date when Beat's Board meeting is held
		to approve the issuance within one month
		from the date of Beat's shareholders' meeting
		to be held and which approves this Proposal
8.	Allotment method and	Third party allotment,
	allottee	allot to Ren or entities controlled by Ren
9.	Others	• Issuance subject to obtaining shareholders' approval at Beat's shareholders' meeting;
		Buy back clause: Beat has option to buy
		back all or part of the SARs, from the
		allotment date of the SARs to 1 month
		before the expiration of the Exercise Period,
		at same price of the original Issue Price;
		• Transferable upon approval by the Board,
		without unreasonably delay, withhold or
		deny

4. DETAILS OF REN

1.	Name:	Lian Yih Hann
2.	Address:	North Point, Hong Kong
3.	Occupation:	Businessman
4.	Relationship with Beat	shareholder and advisor of Beat, beneficially holding 23.1%,
		director of Fame Rich group

5. REASON FOR PROPOSAL

a) Beat has announced to invest JPY5 billion in cryptocurrencies, and has already invested JPY1.2 billion in BTC, and plans to further invest JPY3.8 billion more. The balance of credit facility provided by Ren is only USD16.1 million (JPY2.3 billion), which is less than the JPY3.8 billion fund required for further investment. Given that all the outstanding stock exercise rights has been fully



exercised, Beat will need to raise more funds to invest in cryptocurrencies.

- b) As Beat is indebted to Ren for around USD9.5 million, DES will remove this debt entirely and increase its net asset value by the same amount.
- c) As at 31 March 2025, Beat's net asset price per share is JPY109, the lowest closing price since last year is JPY300 and Beat's share is quite volatile, therefore we propose an issue price of JPY300 per share and an exercise price of JPY300 per SAR.
- d) In coming few years, with the funding from the exercise of SARs according to this Proposal, Beat could procure funds necessary for operation and have sufficient funds to focus on growing its Bitcoin treasury operations.
- e) The following drivers create an environment for the acquisition of digital assets such as Bitcoin and related ETF.

i. Possibility of Global Inflation

- Inflation is a global phenomenon, with many nations finding it increasingly difficult to control inflation. Recently we saw signs of inflation even in Japan, where inflation has been under control for decades. In the face of inflation as traditional fiat currencies lose purchasing power, investors may turn to Bitcoin to preserve wealth.
- Unlike fiat, Bitcoin has a limited supply and a predictable supply schedule. It is widely held globally and is highly decentralized. BTC is positioned to appreciate significantly especially in the face of potential hyperinflation.

ii. Trade and Currency War

- Currency wars often lead to capital controls (restrictions on foreign exchange), cryptocurrencies allow people to bypass these controls and move funds across borders without government interference.
- Currently, trade wars have resulted in some countries retaliating by devaluing their currencies to boost exports, resulting in currencies appreciating and deprecating uncontrollably. We foresee more volatility in currencies around the world with the possibility of global currency war.
- When central banks devalue their currencies, people lose confidence in fiat money, cryptocurrencies like Bitcoin are seen as hedges against inflation, similar to gold, because they have limited supply and are not controlled by governments.



6. USE OF FUNDS

We propose that the proceeds from the issuance of the Ordinary Shares and the exercise of SARs should be spent as follows:

1.	Investment Business:	Up to approximately JPY15 billion of the cash raised, investment in cryptocurrencies including Bitcoin and it's exchange traded funds
2.	Working Capital and other investment of Beat:	The remaining balance of the cash raised

We would like to start discussion with management as soon as possible regarding the details of the usage of funds.

7. OTHERS

While it is our intention to vote for the proposed resolution for approval of proposed third party allotment at Beat's shareholder's meeting to be held, our such stated intention should not be interpreted as a commitment on our part to maintain our present level of shareholdings in Beat and not to sell any of our respective Beat shares in the ordinary course of our investment trading activities. The terms of this Proposal may change depending on our discussion with the management of Beat.

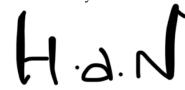
[Remainder of this page is intentionally left blank.]



Yours faithfully,



Prime Beauty Limited



Here And Now Holdings Limited



Han Group Limited

H.2.N

Smart Beat Profits Limited



ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、ケイマン諸島においてケイマン法に基づいて設立・登記されたグローバルな投資会社で、香港に事業本部を構え、日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。子会社の新華モバイル(香港)リミテッドを通じて知的財産権の取得及びライセンシングを行っています。また、子会社の GINSMS Inc. (トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV: GOK) を通じてモバイル・メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。当社は、東京証券取引所のスタンダード市場に上場(証券コード: 9399)しております。

詳細は、ウェブサイト: https://www.beatholdings.com/をご参照下さい。

本書は一般公衆に向けられた開示資料であり、当社株式への投資を勧誘するものではありません。投資家は、当社への投資を判断する際、当社の過去の適時開示資料及び法定開示資料を含むがこれらに限定されない開示資料を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を併せて考慮した上でかかる判断を行う必要があります。